

令和4年度

事業報告書



社会福祉法人 朝倉市社会福祉協議会

## 目 次

I 令和4年度事業の概要	1
II 実施事業	
1. 社協運営及び機能強化	
(1) 法人運営事業	2
【事務局組織図】	
(2) 会議等の開催状況	2
①理事会	
②評議員会	
③三役会	
④監事監査	
⑤評議員選任・解任委員会	
⑥表彰審査会	
⑦福祉表彰式	
(3) 広 報	6
①社協だより	
広報委員会	
②ホームページ	
(4) 寄 附	8
①一般寄附	
②香典返し寄附	
③災害支援金	
④物品寄附	
(5) 共同募金事務	8
①共同募金会朝倉市支会会議	
②啓発活動	
③募金活動	
(6) 連絡調整等	10
①社協本所事務事業調整会議	
②社協内会議	
③両筑地区社会福祉協議会	
④11市社会福祉協議会	
⑤県南地区社会福祉協議会	
⑥年間会議開催（出席）状況	
(7) 社会福祉充実計画	17
(8) 職員研修	17

<b>2. 地域福祉活動の推進</b>	
(1) 朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定	17
(2) 朝倉市地域福祉活動計画推進	18
(3) 地域福祉の推進	18
①朝倉市地区社会福祉協議会連絡会	
②各種団体との連携	
(4) ふれあいのまちづくり事業	18
<b>3. 相談支援事業</b>	
(1) 令和4年度相談件数	18
(2) 総合相談	18
(3) 生活福祉資金貸付事業	19
①生活福祉資金貸付事業	
②生活福祉資金特例貸付事業	
③特例貸付世帯相談支援事業	
(4) ふくおかライフレスキュー事業	19
①ふくおかライフレスキュー朝倉連絡会	
②制服バンクについて	
③フードバンク福岡より食料品の提供について	
(5) 日常生活自立支援事業	20
<b>4. 地域支援事業</b>	
(1) 介護予防・日常生活支援総合事業	20
①ふれあい・いきいきサロン（地域ミニデイサービス推進事業）	
②いきいき健康クラブ（通所型介護予防普及啓発事業）	
③外出支援サービス事業（通所型介護予防普及啓発事業）	
④高齢者筋力トレーニング事業	
⑤健康づくりサポート事業	
(2) 包括的支援事業	22
①生活支援体制整備事業	
<b>5. 災害ボランティアセンター事業</b>	
(1) 災害ボランティアセンター事業	22
①災害備蓄倉庫の資機材管理	
②三者連携会議	
③朝倉情報共有会議	
④災害時支援ボランティアの事前登録	
<b>6. 障害者総合支援法等障がい者関連事業</b>	
(1) 地域生活支援事業	23
①奉仕員養成研修事業	
②手話奉仕員養成研修事業	

③社会参加支援事業	
④日常生活支援事業	
⑤自発的活動支援事業	
⑥意思疎通支援事業	
⑦移送サービス事業	
(2) 障がい者移動支援事業	24
<b>7. 共同募金配分金事業</b>	
(1) 高齢者地域福祉活動の推進	25
①高齢者等地域見守り活動事業	
②ふれあい・いきいきサロン支援事業	
③朝倉市老人クラブ連合会への活動助成	
(2) 障がい児・者福祉活動の推進	25
①ボランティアワーク事業	
②レクリエーション交流会	
③朝倉市身体障がい者福祉協会支援事業	
(3) 児童・青少年福祉活動の推進	26
①ボランティアスクール事業	
②福祉教育指定校助成事業	
③朝倉市母子寡婦福祉会助成事業	
(4) 福祉育成援助活動の推進	26
①福祉機器整備事業	
②住民福祉ボランティアのつどい	
③社協広報活動事業	
④調査研究費	
⑤朝倉市保護司会助成事業	
⑥市民向け教養講座	
(5) ボランティア育成事業	27
①福祉ボランティア代表者会	
②福祉ボランティア団体助成事業	
③布の絵本製作講座	
④聞こえのサポーター講座	
⑤朝倉市ボランティア連絡協議会助成事業	
(6) 地域福祉活動推進と協働推進事業	28
①地域福祉活動推進事業	
②協働推進事業	
(7) 災害対応・防災対策事業	29
①防災フェスタ in あさくら 2022	
②床下講習会	

## 8. 指定管理運営事業の受託

(1) 老人福祉センター指定管理	30
①朝倉老人福祉センター	
②杷木老人福祉センター	

## 9. その他の事業

(1) 住民福祉事業（P－UP事業）	30
(2) 福祉教育の推進	30
(3) 新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業	30
(4) 福祉機器等の貸出	31
(5) 社会福祉援助技術実習の実施	31

## I 令和4年度事業の概要

新型コロナウイルス感染症が2019年12月に確認されて以来、世界中が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、私たちの生活は一変しました。2022年度（令和4年度）に入り、ようやく日本でも厳戒態勢からウィズコロナの生活様式に変化し、経済が動き出し始めて、本会も事業遂行できるようになりました。

中でも新たに生活支援体制整備事業を市から受託し、地域の皆さんや各種団体など多くの方と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていくことを目指して、「第2層協議体」の設置や「生活コーディネーター」の活動により、高齢者を支える地域づくりを進める1年となりました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯への生活福祉資金特例貸付終了後も生活困窮が続いている借受人世帯への相談支援を特例貸付世帯相談支援事業として、令和4年度から県社協より受託し取り組んでいます。

このほかに九州北部豪雨から5年の節目で「防災フェスタ in あさくら2022」と題し、もしもの備えとして防災について学ぶことで、災害に強い朝倉市を目指すとともに、自助・共助・互助の意識を高め、平時からのつながりの大切さ、必要性を再確認する機会を提供することができました。

福祉に関する理解と啓発を行う「朝倉市住民福祉ボランティアのつどい」では、東京パラリンピックで金メダルを獲得された道下美里さんの伴走者のひとりである樋口敬洋氏を講師に迎え、「伴に走る～信頼ときずな～」と題して3年ぶりの講演会の開催、社協のマスコットキャラクター「フクシー」の誕生、朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画を行政と一体的な策定に向けての準備など、新たな動きとなった1年になりました。

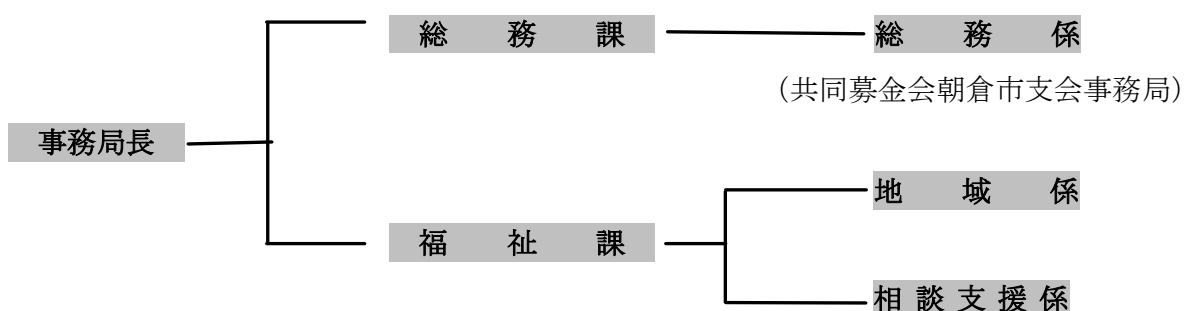
## II 実施事業

### 1 社協運営及び機能強化

#### (1) 法人運営事業

理事会及び評議員会の開催について、新型コロナウイルス感染拡大防止のため昨年度は書面決議を何度か行いましたが、令和4年度は第2回を除き、開催することができました。少しずつ日常を取り戻すような動きがある中で、社会福祉充実計画にあるマイクロバス購入が新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施できず、翌年度に持ち越しとなりました。

【事務局組織図】（令和5年3月31日）



#### (2) 会議等の開催状況

##### ①理事会

第1回（令和4年5月27日） ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第1号	令和3年度第4次補正予算の専決処分について	同意
報告第2号	令和4年度第1次補正予算の専決処分について	同意
議案第1号	令和4年度第2次補正予算（案）について	可決
議案第2号	令和3年度事業報告及び決算の承認について	承認
議案第3号	経理規程の一部改正について	可決
議案第4号	評議員候補者の推薦について	可決
議案第5号	評議員選任・解任委員会の招集について	可決
議案第6号	定時評議員会の招集について	可決

## 第2回（令和4年8月25日）決議の省略によるもの

※議案第7号から第14号欠番

報告又は議案番号	件名	結果
第15号議案	評議員候補者の推薦について	可決
第16号議案	評議員選任・解任委員会の招集について	可決

## 第3回（令和4年12月12日）ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第3号	職務執行状況報告（令和4年3月～10月）について	承認
報告第4号	職員の給与等に関する規程の一部改正について	承認
報告第5号	臨時職員の業務中の事故による損害賠償について	承認
第17号議案	苦情解決に関する規程の制定について	可決
第18号議案	理事候補者の選出について	可決
第19号議案	評議員候補者の推薦について	可決
第20号議案	評議員選任解任委員会の招集について	可決
第21号議案	評議員会の招集について	可決

## 第4回（令和5年3月10日）ピーポート甘木 第7学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第6号	職務執行状況報告（令和4年11月～令和5年2月）について	承認
第22号議案	令和4年度第3次補正予算（案）について	可決
第23号議案	職員の給与等に関する規程の一部改正について	可決
第24号議案	評議員選任・解任委員会委員の選任について	可決
第25号議案	令和5年度事業計画及び当初予算（案）について	可決
第26号議案	役員等賠償責任保険について	可決
第27号議案	評議員会の招集について	可決



②評議員会

第1回（定時評議員会 令和4年6月13日）ピーポート甘木 第5学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第1号	令和3年度第4次補正予算の専決処分について	承認
報告第2号	令和4年度第1次補正予算の専決処分について	承認
第1号議案	令和4年度第2次補正予算（案）について	可決
第2号議案	令和3年度事業報告及び決算の承認について	可決

第2回（令和4年12月22日）ピーポート甘木 第5学習室

報告又は議案番号	件名	結果
報告第3号	臨時職員の業務中の事故による損害賠償について	承認
第3号議案	苦情解決に関する規程の制定について	可決
第4号議案	理事の選任について	可決

第3回（令和5年3月24日）ピーポート甘木 第3学習室

報告又は議案番号	件名	結果
第5号議案	令和4年度第3次補正予算（案）について	可決
第6号議案	職員の給与等に関する規程の一部改正について	可決
第7号議案	令和5年度事業計画及び当初予算（案）について	可決

③三役会（保健福祉センター1階 ボランティアステーション）

区分	実施日	内容
第1回	令和4年5月19日	① 第1回理事会報告事項について ② 第1回理事会及び評議員会提出議案について ③ その他：朝倉市地域福祉計画推進委員会委員の推薦について ④ その他：防災フェスタ、終活セミナーのお知らせ他
第2回	令和4年8月16日	① 第2回理事会報告事項について ② 第2回理事会提出議案について ③ その他：マスコットキャラクター選考について ④ その他：生活福祉資金特例貸付延長について ⑤ その他：地域福祉活動計画の策定について他

第3回	令和4年12月1日	① 第3回理事会報告事項について ② 第3回理事会及び第2回評議員会提出議案について ③ その他：地域福祉活動計画の策定について ④ その他：生活福祉資金貸付状況報告について ⑤ その他：特例貸付世帯相談支援事業について ⑥ その他：福祉表彰について（配食ボランティア）他
第4回	令和5年3月2日	① 第4回理事会報告事項について ② 第4回理事会及び第3回評議員会提出議案について ③ その他：地域福祉活動計画の策定について他

④監事監査（ワークステーション）

区分	実施日	内 容
第1回	令和4年5月11日	午前9時～午後3時30分

⑤評議員選任・解任委員会（ピーポート甘木 第7学習室）

区分	実施日	内 容
第1回	令和4年6月1日	第1号議案 評議員の解任について 第2号議案 評議員の選任について
第2回	令和4年8月29日	第3号議案 評議員の選任について
第3回	令和4年12月14日	第4号議案 評議員の選任について

⑥表彰審査会

令和4年9月16日金曜日 午前10時から ピーポート甘木 第7学習室

表彰審査員 9名

審査件数 17件（承認 17件 未承認 0件）

⑦福祉表彰式 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場制限。個別写真撮影。

令和4年10月20日木曜日 第4・5学習室 午前10時開式

[受賞者] 社会福祉事業功労者 該当者なし

社会福祉事業協助者 表彰状 13名

社会福祉事業功労者 感謝状 1名

寄付を行った者又は団体 感謝状 2名、1団体 以上

(3) 広報

①社協だより

機関紙である「社協だより」を広報委員会監修のもと、令和4年度からは、行政からの依頼により、年4回（6月・9月・12月・3月）発行とした。年6回から2回発行が少なくなったが、ページ数を増やし、全ページカラーとした。また、リニューアル感を含め、全体的にレイアウトを見直した。講座・イベント開催案内は、特に期日があるため、コーナーを設けた。

広報委員会

(於：ボランティアステーション)

区分	実施日	内容
第1回	4月14日	令和4年6月1日号編集
第2回	4月25日	令和4年6月1日号校正
第3回	7月14日	令和4年9月1日号編集
第4回	7月26日	令和4年9月1日号校正
第5回	10月13日	令和4年12月1日号編集
第6回	10月27日	令和4年12月1日号校正
第7回	1月12日	令和5年3月1日号編集
第8回	1月26日	令和5年3月1日号校正

広報紙「社協だより」の発行

発行日 号数 (通算発行NO.)	内容
令和4年6月1日発行 第1号 (NO.79)	表紙：防災フェスタ in あさくら2022 みんなで楽しく防災について学んでみよう P2：令和4年度予算と事業の概要、基本方針 P3：事業の年間予定 ふれあい・いきいき サロンだより P4：サロン訪問 P5：講座・イベント開催案内6月～8月 P6：終活セミナー、生活支援体制整備事業 P7：ご寄付ありがとうございました 生理用品寄贈、日本テレビ24TV福祉車両贈呈 裏表紙：頭の体操、スポンサー広告



令和4年9月1日発行 第2号  
(NO. 80)



表紙：たすけあいの心 広い世代に伝えたい  
10月1日から、赤い羽根共同募金運動がはじまります  
P2:令和3年度 事業報告・決算の概要、決算報告  
総合相談のご案内  
P3：朝倉市住民福祉ボランティアのつどい  
赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします  
P4：ふれあい・いきいき サロンだより  
P5：はじめよう！！あさくららんらん体操♪  
P6：講座・イベント開催案内  
P7：ご寄附ありがとうございました  
令和4年度協働推進事業活動紹介  
裏表紙：共同募金まちがいがさし  
スポンサー広告

令和4年12月1日発行 第3号  
(NO. 81)



表紙：朝倉市社協マスコットキャラクターが決定しました！  
P2：福祉表彰受賞者紹介  
P3：赤い羽根共同募金運動を実施中です  
フクシーです！よろしくね！  
P4：サロン訪問  
P5：サロン訪問、令和4年度協働推進事業活動紹介  
P6：講座・イベント開催案内、講座・イベント報告  
P7：ご寄附ありがとうございました  
物品寄贈、赤い羽根自販機の設定ご協力  
裏表紙：まちがいがさしの答え合わせ（赤い羽根共同募金）  
スポンサー広告

令和5年3月1日発行 第4号  
(NO. 82)



表紙：安心してずっと暮らし続けられるまちをめざして  
朝倉市生活支援体制整備事業  
P2：赤い羽根共同募金実績のご報告  
P3:赤い羽根トピックス 学校募金  
共同募金のつかいみち、新しい募金のカたち  
P4：サロン訪問だより  
P5：ふれあい・いきいきサロン  
地域福祉活動に協働で取り組む企画提案団体募集  
P6：講座・イベント開催案内  
プランター寄贈  
P7:ご寄附ありがとうございました  
車いすの整備・清掃活動ありがとうございました  
裏表紙：頭の体操♪スポンサー広告

②ホームページ

メインメニュー掲載内容

『お知らせ』

- 2022.09.30 朝倉市社会福祉協議会「マスコットキャラクター」募集の結果発表
- 2023.01.05 職員募集のお知らせ
- 2023.02.01 令和5年度市社協と協働で課題解決に向けて取り組む団体募集のお知らせ
- 2023.03.04 立石小学校のみなさんから学校募金にご協力いただきました
- 2023.03.25 飲料水を寄贈いただきました

『社協だより』

- 2022.05.23 NO.79
- 2022.09.01 NO.80
- 2022.12.01 NO.81
- 2023.02.25 NO.82

(4) 寄附

①一般寄附

11件 440,877円

②香典返し

318件 3,826,000円

③災害支援金

1件 96,000円

④物品寄附 2件

オーガニックチリソース	3個	ひざ掛け	8枚
スティックカフェラテ10本入り	3個	プチギフトケーキタオル	6個
除菌ウェットシート10枚入り	10個	スイーツタオル	2個
ミネラルウォーター550ml	3本	多目的衛生クリーナー	1個
フルーツ青汁	10個	ジップロック	1箱
箱ティッシュ	5箱	カイロ	7個
スチームアイロン	1台	インスタントラーメン5パック	1個
未使用切手	2,633円分		

⑤作業ボランティア

1件 車椅子清掃

※別冊「令和4年度事業報告書（参考資料）2ページ参照

(5) 共同募金事務

①共同募金会朝倉市支会会議

区分	実施日	内容
第1回	4月12日	・職員紹介 ・災害義援金について（受付延長、受付開始）

第2回	5月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡県共同募金会朝倉市支会規約について</li> <li>・令和4年度福岡県共同募金会朝倉市支会事業計画（案）について</li> <li>・令和5年度共同募金受配事業配分申請（案）について</li> </ul>
第3回	6月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害義援金について（6月末受付終了）</li> </ul>
第4回	7月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共同募金会朝倉市支会理事、評議員会総会について</li> <li>・災害義援金について（募金箱掲示の差し替え）</li> </ul>
第5回	8月 (書面決議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度福岡県共同募金会朝倉市支会総会</li> <li>・赤い羽根共同募金運動について 令和4年度 赤い羽根共同募金（戸別）目安額 赤い羽根共同募金運動配布物等スケジュールについて</li> <li>・写し：区会長宛 共同募金協力依頼文書</li> <li>・共同募金運動資材申込書</li> <li>・共同募金街頭啓発</li> <li>・災害義援金について</li> </ul>
第6回	9月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度福岡県共同募金会朝倉市支会書面決議の結果について</li> <li>・赤い羽根共同募金運動について</li> <li>・災害義援金について（被災地全域・県別支援）</li> </ul>
第7回	10月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤い羽根共同募金運動の状況について</li> <li>・災害義援金について（大雨災害・台風災害）</li> </ul>
第8回	11月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度赤い羽根共同募金運動の状況について 共同募金実績（10月20日現在）</li> <li>・災害支援金について（受付終了2件）</li> </ul>
第9回	12月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度赤い羽根共同募金運動の状況について</li> <li>・災害義援金について（12月受付終了）</li> </ul>
第10回	令和5年 1月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度赤い羽根共同募金運動の実績について</li> <li>・災害義援金について（受付延長）</li> </ul>
第11回	2月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度(令和5年度事業)共同募金配分申請変更(案)について</li> </ul>
第12回	3月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度共同募金会朝倉市支会第1次補正予算（案）について</li> <li>・令和5年度共同募金会朝倉市支会当初予算（案）について</li> <li>・災害義援金について（受付終了）</li> </ul>

## ②啓発活動

『街頭啓発』 令和4年10月4日・5日（2日間）

市内6か所の道の駅やスーパーで支会長、社協会長及び社協職員で行った。

『広報』 社協だよりへの掲載 第1号No.79～第4号No.82

＊主な見出し＊

表紙：～たすけあいの心 広い世代に伝えたい～

市内年長児へ赤い羽根イメージキャラクターぬりえ、10月1日から、赤い羽根共同募金運動がはじまります、赤い羽根協働募金運動にご協力をお願いします、赤い羽根トピックス：社協だより表紙、令和4年度共同募金チラシ、社協ホームページ、裏表紙：まちがいさがし（赤い羽根共同募金）、赤い羽根共同募金運動を実施中です、赤い羽根トピックス：赤い羽根寄付つきグッズのご紹介、赤い羽根自販機の設置、まちがいさがしの答え合わせ（赤い羽根共同募金）赤い羽根共同募金実績のご報告、赤い羽根トピックス：学校募金、共同募金のつかいみち、新しい募金のカタチ「ネット募金」のご紹介

※別冊「令和4年度事業報告書（参考資料）5、6 ページ参照



## ③募金活動

戸別募金：1世帯あたりおよそ600円目標額

職域募金：企業、団体への募金並びに資材販売協力依頼

イベント募金：住民福祉ボランティアのつどい時に行う。

街頭募金：市内6か所

法人募金：1件

学校募金：小学校8、中学校6、高等学校3

このほか個人募金、自動販売機募金、寄付つき商品募金

※別冊「令和4年度事業報告書（参考資料）6、7 ページ参照



## （6）連絡調整等

### ①社協本所事務事業調整会議

[会長：本所出勤]

月1回：月初め会長あいさつ 9：00～ 本所事務所にて

毎週月曜日：事業調整会議（会長・局長・課長）8：30～会長室

毎週木曜日：事務決裁

### ②社協内会議※新規

毎月第2水曜日8：30～ ボランティアステーションにて

構成は、係長、課長、局長の6名でそれぞれの係の事業予定、意見交換などを活発にして、横の連携を保ちながら、課や係の垣根を越え、社協全体がまとまるように今年度から取り組んでいる。

③両筑地区社会福祉協議会連絡会

朝倉市・うきは市・小郡市・大刀洗町・筑前町・東峰村の6つの社会福祉協議会で構成されたもの。それぞれの地域で活動しているが、新しい情報の共有や職員の質の向上を目指し、研修会等を開催している。また、災害時の協定締結により、近隣で災害が発生した場合に、先遣隊が駆けつけ初動体制を築く。

④11市社協連絡協議会

朝倉市・糸島市・大野城市・小郡市・春日市・古賀市・太宰府市・筑紫野市・那珂川市・福津市・宗像市の社会福祉協議会で形成される。

11市社会福祉協議会の事務事業について協議や情報交換を行い、多様化する住民福祉のニーズに対応し、地域福祉活動の活性化を図ろうとするものです。

⑤県南地区社協連絡協議会

朝倉市・うきは市・大川市・大木町・大牟田市・小郡市・筑後市・みやま市・柳川市・八女市の社会福祉協議会で形成される。(令和4年度久留米市が脱退)

県南地区社会福祉協議会の活動の充実・強化を図るため、地域福祉の推進に関する情報をはじめ人材育成や研究活動を行い、もって各社協の交流を図る事を目的とする。

⑥年間会議開催（出席）状況 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止によりWEB会議

WEB ※	実施日	主催	件名
	4月5日	介護保険事業者協議会	介護保険事業者協議会会計監査
	4月6日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会連絡会活動部会
	4月8日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会連絡会 監査会
	4月18日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会連絡会会長事務局長会
	4月20日	民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員協議会総会
	4月20日	協力支援団体	朝倉市情報共有会議
	4月20日	愛音の会	手話の会総会
	4月21日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	4月22日	福岡県地域活動職員連絡会	福岡県地域活動職員連絡会役員会
	4月23日	朝倉市身体障がい者福祉協会	朝倉市身体障がい者福祉協会総会
	4月27日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備事業第1・2層打ち合わせ
	4月28日	福岡県共同募金会	共同募金新任研修会



	5月12日	自立支援協議会	自立支援協議会地域部会
	5月16日	両筑地区社協連絡会地域福祉部会	両筑地区社協連絡会地域福祉部会打合せ
	5月18日	杷木コミュニティ協議会	杷木地区ボランティア団体登録について説明会
	5月19日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	5月20日	朝倉ライオンズクラブ	災害の協定について打合せ
	5月20日	福岡県地域福祉活動職員	福岡県地域福祉活動職員役員会・総会
	5月23日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区ボランティア担当者意見交換会
	5月25日	協力支援団体	朝倉情報共有会議
	5月26日	福岡県社会福祉協議会	生活福祉資金貸付事務説明会
	5月28日	朝倉市ボランティア協議会	朝倉市ボランティア協議会総会
	5月30日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備事業連絡会
	5月30日	日本年金機構	算定基礎事務説明会
	5月30日	朝倉市ふるさと課	三者連携会議（ふるさと課・朝倉青年会議所・社協）
	6月 8日	福田コミュニティ協議会	福田コミュニティ福祉委員研修会
	6月10日	福岡県社会福祉協議会	福岡県社会福祉協議会理事会
	6月15日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	6月15日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業専門員研修
	6月16日	福岡県社会福祉協議会	令和4年度災害ボランティアセンター設置運営訓練研修会
	6月17日	株式会社ブリヂストン	ブリヂストン定期演奏会
	6月22日	朝倉市介護サービス課	地域包括支援センター運営協議会
	6月23日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	6月23日	朝倉市介護サービス課	地域包括支援センター会議
	6月27日	朝倉地域コミュニティ協議会	朝倉地区同行研修（うきは市社協）
	6月27日	協力支援団体	朝倉情報共有会議

	6月28日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区災害ボランティアセンター設置運営訓練実行委員会
	6月30日	朝倉市介護サービス課	第1回地域ケア推進会
	7月4日	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会
	7月12日	ハローワーク甘木	企業内同和問題推進協議会総会及び講演会
	7月14日	朝倉商工会議所	朝倉青年会議所定例会（防災クロスロード）
	7月15日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	7月21日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	7月21日	大刀洗町社協、福津市社協	生活支援コーディネーター情報交換会
	7月22日	福岡県保健医療介護部	生活支援コーディネーター初任者研修
	7月22日	朝倉市介護サービス課	福田地区買い物サロン四者会議
	7月25日	第2回災害ボランティアセンター設置運営訓練実行委員会	両筑地区社会福祉協議会
	7月27日	福岡県共同募金会	共同募金担当者研修会
	7月27日	協力支援団体	朝倉情報共有会議
	7月29日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
	7月29日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会
	8月1日	朝倉市介護サービス課	地域ミニデイ事業打ち合わせ
✓	8月3日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業生活支援員研修会（オンライン）
	8月5日	福岡県精神障害者福祉会連合会	第1回ふれあい大会実行委員会
	8月17日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	8月17日	福岡県社会福祉協議会	成年後見制度利用促進基礎研修会
	8月18日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	8月19日	協力支援団体	朝倉情報共有会議
	8月19日	福岡県社会福祉協議会	生活福祉資金システムの市町村社協への導入に関する説明会

	8月25日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	第3回災害ボランティアセンター設置運営訓練実行委員会
	8月30日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社協連絡会地域福祉活動部会
	9月7日	朝倉市福祉事務所	福祉事務所との予算打合せ
	9月12日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
✓	9月14日	福岡県社会福祉協議会	会計担当者研修(入門)ZOOM会議1日目
✓	9月15日	福岡県社会福祉協議会	会計担当者研修(入門)ZOOM会議2日目
	9月15日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	9月20日	自立支援協議会	自立支援協議会地域・在宅部会
✓	9月21日	福岡県社会福祉協議会	会計担当者研修(基礎)ZOOM会議1日目
✓	9月22日	福岡県社会福祉協議会	会計担当者研修(基礎)ZOOM会議2日目
	9月22日	協力支援団体	朝倉情報共有会議
	9月26日	朝倉コミュニティ協議会	朝倉地区社協同行研修(阿蘇市社協)
	9月28日	福岡県社会福祉協議会	生活福祉資金貸付事務説明会
	9月29日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	第4回災害ボランティアセンター設置運営訓練実行委員会
	9月30日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
	10月6日	朝倉地区障害者自立支援協議会	自立支援協議会運営部会
✓	10月7日	福岡県社会福祉協議会	会計担当者研修(実践者コース)ZOOM会議
	10月12日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	10月19日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会連絡会事務局長会議
	10月20日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	10月21日	福岡県地域活動職員連絡会	福岡県地域福祉活動職員連絡会研修
	10月24日	厚生労働省九州厚生局	九州厚生局地域共生セミナー
	10月25日	朝倉同和地区雇用促進協議会	事業主人権問題研修会
	10月26日	福岡県社会福祉協議会	福岡県社会福祉大会

	10月31日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	第4回災害ボランティアセンター設置運営訓練実行委員会
	10月31日	朝倉市介護サービス課	要援護者見守りネットワーク協議会担当者会
	11月7日	県南地区社協連絡協議会	県南地区社協連絡協議会 事務局長会
	11月9日	福岡県社会福祉協議会	後見申立説明会
	11月14日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	11月17日	こども未来課	子ども子育て会議
	11月17日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	11月18日	朝倉市介護サービス課	朝倉市「食」の自立支援事業委託業者選考委員会
	11月19日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社協災ボラセンター設置運営訓練
	11月24日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社協連絡会地域福祉活動部会
	11月25日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
	11月25日	11市社協連絡協議会	11市社協連絡協議会
	11月25日	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会子ども支援部会
	11月28日	協力支援団体	朝倉情報共有会議
	11月28日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社協連絡会ボランティア担当職員意見交換会
✓	11月29日	福岡県社会福祉協議会	第3回生活福祉資金貸付事務説明会（ZOOM）
	12月1日	朝倉市介護サービス課	第2回地域ケア推進会議
	12月7日	九州厚生局	九州厚生局管内生活支援コーディネーター交流会
	12月8日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業生活支援員研修会（実践者編）
	12月15日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	12月20日	朝倉市介護サービス課	朝倉市「食」の自立支援事業委託業者選考委員会
	12月21日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
✓	12月23日	福岡県社会福祉協議会	市町村社協会長・常務理事・事務局長研修会（ZOOM）
	12月26日	朝倉市介護サービス課	要援護者見守りネットワーク協議会担当者会

	1月10日	朝倉市介護サービス課	要援護者見守りネットワーク協議会
	1月13日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	1月13日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	1月23日	福岡県社会福祉協議会	ふくおかライフレスキューフォローアップ研修
	1月25日	朝倉市介護サービス課	甘木地区買い物サロン担当者会
	1月27日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
✓	1月27日	全国社会福祉協議会	生活福祉資金業務システム市区町村社協連携対応概要説明（ZOOM）
✓	2月 1日	福岡県社会福祉協議会	説明力向上研修（ZOOM）
	2月 9日	福岡県社会福祉協議会	市町村社会福祉協議会事務局長研修会
	2月 9日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備コーディネーター連絡会
	2月 9日	朝倉市介護サービス課	第3回地域ケア推進会議
	2月10日	県南地区社協連絡協議会	県南地区社協連絡協議会総会
	2月16日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	2月18日	中遠地区社会福祉協議会	中遠地区社会福祉協議会研修会
	2月19日	福岡県社会福祉協議会	ふくおか“きずな”フェスティバル
	2月24日	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会子ども支援部会
	2月24日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社協連絡会地域福祉活動部会
✓	2月28日	福岡県社会福祉協議会	広報講座（ZOOM）
	3月 1日	福岡県社会福祉協議会	社会福祉法人トップセミナー
	3月 3日	両筑地区社会福祉協議会連絡会	両筑地区社会福祉協議会連絡会会長・事務局長会
	3月 6日	朝倉地区障害者自立支援協議会	自立支援運営部会
	3月 7日	福岡県社会福祉協議会	福岡県社会福祉協議会理事会
	3月10日	朝倉市介護サービス課	生活支援体制整備事業コーディネーター連絡会
	3月14日	朝倉地区障害者自立支援協議会	自立支援協議会在宅部会

	3月15日	朝倉記念病院	認知症地域医療連携協議会
	3月16日	朝倉市介護サービス課	地域ケア個別会議
	3月17日	朝倉市介護サービス課	地域包括支援センター運営協議会
	3月22日	朝倉市復興推進室	朝倉市復興推進委員会
	3月22日	朝倉市介護サービス課	朝倉市介護予防ポイント事業推進委員会
	3月22日	朝倉ライオンズクラブ	朝倉ライオンズクラブ会議
	3月24日	福岡県社会福祉協議会	日常生活自立支援事業契約締結審査会
	3月28日	朝倉地区障害者自立支援協議会	朝倉地区障害者自立支援協議会

#### (7) 社会福祉充実計画

H31年度末充実計画残額 15,670,000円

3か年度目計画予算額（R4年度）7,550,000円

R4年度充実計画決算額 20,000円

令和4年度の計画であった車いすが積載できるなどの設備搭載のマイクロバス1台の購入については、新型コロナウイルス感染症の影響により、車輛メーカーに打撃があり、マイクロバスの購入を断念することになった。購入計画は翌年度に持ち越し、購入の予定。令和4年度決算額をつかいみちは、社会保険加入の無期雇用臨時職員2名の福利厚生掛金の支出です。

#### (8) 職員研修

こどもの明日を考えるWEB講演会、第43回定期総会・記念講演会、みんなの人権セミナー、事業主人権問題講演会、朝倉市人権映画上映会、第28回「いのち・アイ・人権」展inはき、大刀洗町人権講演会、令和4年度人権啓発研修会、第39回朝倉地区人権・同和教育研究会

## 2. 地域福祉活動の推進

### (1) 朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

朝倉市が策定する「地域福祉計画」と市社協が策定する「地域福祉活動計画」の計画期間（令和6年～令和10年）が同じであるため、令和4年・令和5年の2か年にわたって朝倉市と市社協が連携・協働して「朝倉市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定業務に取り組んでいます。

## (2) 朝倉市地域福祉活動計画推進

第2期朝倉市地域福祉活動計画を推進するために、市内14地区社会福祉協議会を8月に訪問し、地区社協会長や役員、事務局職員を交えて、地域福祉活動の状況や地区における課題や問題点の聞き取り確認を行いました。その課題や問題点等の解決に向けて、毎月開催している朝倉市地区社会福祉協議会連絡会において、各地区の活動状況や情報交換などを通して、情報共有を行い地域福祉の推進に取り組んでいます。

## (3) 地域福祉の推進

### ① 朝倉市地区社会福祉協議会連絡会

朝倉市地区社会福祉協議会連絡会は、地区社協相互の連携及び情報共有を図るとともに、市社協と協力して地域福祉活動を推進し、地域住民の福祉の増進及び意識の向上を図ることを目的として、毎月第2火曜日に開催しました。

### ② 各種団体との連携

朝倉市老人クラブ連合会、朝倉市身体障がい者福祉協会、朝倉市ボランティア連絡協議会、朝倉市母子寡婦福祉会、朝倉市保護司会が取り組む地域福祉事業に対して活動助成金を交付し、地域福祉の推進を図りました。

## (4) ふれあいのまちづくり事業

地域においてさまざまな人々が交流し、助け合うとともに、関係機関や社会資源が有機的に連携することにより、高齢者、障がい者、児童・青少年等に対し、地域に即した創意と工夫を行った福祉サービスを提供するとともに、それらを永続的かつ自主的に提供する体制の整備を図ることを目的に取り組みました。

## 3. 相談支援事業

(1) 令和4年度相談件数	令和4年度	令和3年度	増減
総合相談（心配ごと相談）	21件	28件	△7件
総合相談（法律相談）	57件	52件	+5件
総合相談（司法書士相談）	41件	19件	+22件
生活福祉資金	235件	143件	+92件
生活福祉資金特例貸付事業	676件	1,108件	△432件
ふくおかライフレスキュー事業	87件	139件	△52件
日常生活自立支援事業	1,023件	838件	+185件
その他	104件	36件	+68件
合計	2,244件	2,363件	△119件

## (2) 総合相談

総合相談は、心配ごと相談を毎月第2・第4火曜日に本所で、毎月第1・第3火曜日に朝

倉支所で、毎月第2・第4水曜日に杷木支所で実施しました。法律相談については、弁護士による相談を月2回、司法書士による相談を月1回本所で実施し、相談者に対し適切な助言と援助を行いました。

区 分	開催回数	相談件数	相談員
心配ごと相談	68回	21件	専門相談員、民生委員・児童委員
法律相談	24回	57件	弁護士
司法書士相談	12回	41件	司法書士
計	104回	119件	

### (3) 生活福祉資金貸付事業

#### ① 生活福祉資金貸付事業

福岡県社会福祉協議会の窓口事業として、本会が受付窓口となり低所得世帯等を対象に低利子又は無利子で生活福祉資金等の貸付を行いました。また、福岡県社会福祉協議会及び民生委員・児童委員協議会との連携を強化し、償還の指導や生活援助を通じて世帯の安定と自立の支援に努めました。令和4年度生活福祉資金相談件数235件の内、貸付決定は10件（緊急小口資金2件、教育支援資金7件、福祉費1件）でした。

#### ② 生活福祉資金特例貸付事業 …… 別紙資料8P参照

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた方々への生活福祉資金特例貸付事業が令和2年3月23日より開始され令和4年9月30日に終了しました。この期間の相談件数は3,337件、貸付件数853件、貸付世帯数528世帯、貸付金額3億3千9百4万円となりました。

#### ③ 特例貸付世帯相談支援事業 …… 別紙資料9P参照

生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の償還が令和5年1月より始まり、償還期間内において、生活困窮が続いている世帯への相談支援を行いました。

相談件数455件（来所111件、電話317件、訪問25件、その他2件）

特例貸付利用者へのアンケートを7月5日（令和2.3年度の利用者）と11月8日（令和4年度の利用者）に実施し、相談支援のために必要な意見や要望を調査しました。

また、食糧品・日用品の配付を7月22日、23日、11月29日、12月20日と4回に分けて行い、延べ41名の方が利用されました。

### (4) ふくおかライフレスキュー事業（生計困難者に対する相談支援事業）

社会福祉法人の地域の公益的な取り組みとして、生計困難者への心理的不安の軽減や公的制度や福祉サービス等への橋渡しを行うことを目的として相談・支援を行いました。

#### ① ふくおかライフレスキュー朝倉連絡会

朝倉市社会福祉施設代表者連絡会（市内の13法人）の下部組織として、施設種別等の



枠を超えて各地域で連携し、それぞれの専門性を活かしたライフレスキュー朝倉連絡会を組織し、生計困難者等に対する相談・支援事業に取り組みました。

・第1回を6月28日、第2回を10月18日、第3回を2月14日に開催しました。

② 制服バンクについて

中学校を卒業された方の不要になった制服をお預かりし、必要とされる方へお渡しする事業です。問い合わせが1件、制服の寄贈が1件ありました。

③ フードバンク福岡より食糧品の提供について

特定非営利活動法人フードバンク福岡より、月2回の食糧品提供を受け、必要とされる方に渡しています。

☆相談者48名のうち、食糧支援45回、日用品4回の支援を行いました。

(5) 日常生活自立支援事業 …… 別紙資料10P

社会福祉法に基づき、認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な人の権利を擁護することを目的として、地域において自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理の事業を行いました。

相談件数371件（認知症207件、知的障がい58件、精神障がい106件）

令和5年3月現在で31名の利用者となっています。 ( ) : 内数

区分	利用者内訳					
	認知症		知的障がい		精神障がい	
利用者数	利用者数	(生保)	利用者数	(生保)	利用者数	(生保)
31名	17名	(8名)	6名	(2名)	8名	(2名)

## 4. 地域支援事業

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業

① ふれあい・いきいきサロン（地域ミニデイサービス推進事業） …… 別紙資料11P

家に閉じこもりがちな高齢者等に対して、自治公民館などで「ふれあい・いきいきサロン」の開催を積極的に推進するとともに、レクリエーション、健康体操や趣味活動を支援し、介護予防と地域づくりの推進に努めました。

区分	令和4年度	令和3年度	増減	前年度対比
登録個所数	111か所	116か所	△5か所	96%
登録者数	2,646名	2,930名	△284名	90%
実施開催数	1,428回	941回	+487回	152%
参加者数	16,012名	12,171名	+3,841名	132%

② いきいき健康クラブ（通所型介護予防普及啓発事業） …… 別紙資料 12P

高齢者の方を対象に、介護予防を中心とした生きがい対策の取り組みとして、健康体操や栄養改善及び口腔機能などを柱として、レクリエーションや季節の行事などを通じて楽しみながら、介護を必要としない心と身体づくりをめざして、いつまでも自宅で健康に生活ができるように支援を行いました。

区 分	開催回数	令和4年度	令和3年度	増減	前年度 対比
甘木地区	183回	4,763名	3,863名	+900名	123%
朝倉地区	92回	1,394名	791名	+603名	176%
杷木地区	91回	1,071名	937名	+134名	114%
合 計	366回	7,228名	5,591名	+1,637名	129%

③ 外出支援サービス事業（通所型介護予防普及啓発事業） …… 別紙資料 13P

いきいき健康クラブに参加される方を対象として、マイクロバスによる送迎を行いました。なお、迎え時にはスタッフが同乗し、乗車時に検温を行うとともに手指消毒を行い、新型コロナウイルス感染予防に努めました。

区 分	開催回数	令和4年度	令和3年度	増減	前年度 対比
甘木地区	183回	4,423名	3,561名	+862名	124%
杷木地区	91回	964名	834名	+130名	116%
合 計	274回	5,387名	4,395名	+992名	123%

☆朝倉地区は、コミュニティバスを利用しています。

④ 高齢者筋力トレーニング事業 …… 別紙資料 14P

高齢者の方を対象に、トレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、運動機能の維持及び向上を図り、介護予防・健康づくりを目的として実施しました。

1クール（3か月間で22回）、定員12名、毎週火曜と金曜に実施、年間4クール開催しました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減	前年度対比
利用者数	46名	35名	11名	131%
参加者数	865名	582名	283名	149%

⑤ 健康づくりサポート事業 …… 別紙資料 15P

高齢者筋力トレーニング事業を修了された方を対象として、継続的にトレーニング機器を使ってインストラクターの指導のもとに、運動機能の維持向上を目的として実施しました。予約制で、利用時間を1時間30分とし、1週間に12回実施しました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減	前年度対比
利用者数	652名	517名	135名	126%
参加者数	3,851名	2,768名	1,083名	139%

## (2) 包括的支援事業

### ① 生活支援体制整備事業

地域の課題を共有し、その地域ならではの支えあいの仕組みづくりを地域の方と一緒に考え、高齢になっても住み慣れた地域でずっと安心して暮らし続けられるよう地域、行政、民間企業等と連携しながら、第2層協議体構築・運営支援業務として「協議体の設置」や「生活支援コーディネーター」の活動により高齢者を支える地域づくりに努めました。

令和4年度第2層協議体設置地区……金川、蜷城、高木、馬田

第2層協議体設置済み地区……秋月、甘木、福田、三奈木、朝倉

## 5. 災害ボランティアセンター事業

### (1) 災害ボランティアセンター事業

#### ① 災害備蓄倉庫の資機材管理

市より災害備蓄倉庫の管理委託を受けています。災害発生時には、資機材の受け入れ、払い出しや貸し出しを行う拠点となります。昨年度は、資機材の貸し出しはありませんでした。

#### ② 三者連携会議

平成29年の九州北部豪雨では、多くの方々のご協力を得て、朝倉市災害ボランティアセンターを設置運営し、被災者への復旧支援を行いました。この経験を踏まえ、今後、大規模な災害が発生した場合に円滑なセンター運営ができるよう、センター設置主体となる本会与災害に関する協定を締結している各関係機関（市ふるさと課、一般社団法人朝倉青年会議所）で平時から万一の災害に備えた支援・連携体制を図ることを目的として会議を開催しました。

○協議事項 協力体制・災害ボランティアセンター設置場所等の候補地集約について

#### ③ 朝倉情報共有会議

市内で活動するボランティア団体、ボランティア支援団体、その他の社会貢献活動を行っている団体が、平常時から市社協及び市（ふるさと課）と密接な連携を図りながら、地震、風水害等の災害が発生した場合の対策について情報交換を行い、緊急時に対応できる体制の確立を図ることを目的として会議を開催しました。

#### ○ 参加団体

- ・市社協、市ふるさと課、市復興推進室、JA筑前あさくら災害復興対策室、日本ファシリテーション協会、エフコープ、一般社団法人Camp

#### ④ 災害時支援ボランティアの事前登録

災害に備え、災害ボランティアを事前に募集し、災害ボランティアが必要となった場合、円滑かつ効果的な活動につなげることができるように支援体制を整えることで、災害に強い地域を目指し、地域の中での共助・互助意識を高めて推進して行くことを目的としています。現在、1企業と10名の方が登録されています。

## 6. 障害者総合支援法等障がい者関連事業

### (1) 地域生活支援事業

障がい児及び障がい者にとって、もっとも身近な市町村において、ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、障がい者のニーズに合った事業を実施することにより、自立と社会参加ができることを目的として実施しました。

#### ① 奉仕員養成研修事業 …… 別紙資料 16～17 P

##### ○ 点訳奉仕員および朗読奉仕員、要約筆記奉仕員の養成・研修を実施する事業

事業名	令和4年度		
	延べ受講者数	開催回数	延べ時間数
点訳奉仕員養成講座	16名	3回	6時間
朗読奉仕員養成講座	24名	3回	6時間
要約筆記奉仕員養成講座	59名	15回	30時間

#### ② 手話奉仕員養成研修事業 …… 別紙資料 18～20 P

##### ○ 手話奉仕員養成講座（入門編、基礎編）

聴覚障がい者の円滑なコミュニケーションを図るために、手話奉仕員の養成講座を実施しました。

##### ○ 手話通訳者養成講座（通訳Ⅱ）

聴覚障がい者の社会生活上必要な場面で手話通訳を担う、手話通訳者の養成講座を開催しました。

事業名	令和4年度		
	延べ受講者数	回数	延べ時間数
手話奉仕員養成講座（入門編）	329名	21回	42時間
手話奉仕員養成講座（基礎編）	518名	25回	50時間
手話通訳者養成講座（通訳Ⅱ）	74名	32回	64時間

#### ③ 社会参加支援事業

##### ○ 点字・声の広報等発行事業

文字による情報入手が困難な視覚障がい者のために、音訳CDを作成し、生活上必要性の高い情報などを定期的に提供する事業を実施しました。

- |           |        |                         |
|-----------|--------|-------------------------|
| 1) 広報あさくら | 年 12 回 | }      利用者    :    19 名 |
| 2) 社協だより  | 年 4 回  |                         |
| 3) 議会だより  | 年 4 回  |                         |

④ 日常生活支援事業

- 生活訓練事業 …… 別紙資料 21～24 P

聴覚障がい、視覚障がい、身体障がい、知的障がいのある方を対象に、日常生活上不可欠な訓練・指導を行う事業を実施しました。

事業名	令和 4 年度
聴覚障がい者コミュニケーション情報教室	【8回実施】 野外研修、モルック、フラワーアレンジメント 講話 (Net119、遺産相続、介護保険、農薬、地球温暖化)
視覚障がい者生活訓練	【9回実施】 歩行訓練、野外研修、歩行訓練、買い物教室、ストレッチ、フラワーアレンジメント、講話 (悪質商法、交通安全、歯周病予防)
身体障がい者生活訓練	【5回実施】 手づくり教室 (アロマオイル、しめ縄づくり) スポーツ教室 (カローリング、モルック、ボッチャ)
知的障がい者生活教室	【9回実施】 プレゼント作り、運動教室 2 回、アロマ教室、お弁当づくり教室、凧づくり教室、開運だるまづくり教室 2 回 野外活動と買い物教室

⑤ 自発的活動支援事業

障がい者施設等において、障がい児・者の社会復帰に関する活動に対して、相談援助・情報提供を行うボランティア活動の支援を行いました。

相談員：介護ボランティア「青い鳥」

年間あたりの活動件数 202 件、相談件数 7 件

⑥ 意思疎通支援事業

聴覚、視覚、その他の障がいのため意思疎通を図ることに支障のある障がい者等の意思疎通を支援するために手話通訳等を行う者を設置する事業を行いました。

⑦ 移送サービス事業 …… 別紙資料 25 P

一般の交通手段を利用することが困難な身体に障がいがある方に、リフト付き乗用車を運行する事業を実施しました。

(2) 障がい者移動支援事業

視覚に障がいのある方に対し、社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加を目的として行う外出の際の移動を支援する事業に取り組んでいますが、利用がありませんでした。

## 7. 共同募金配分金事業

### (1) 高齢者地域福祉活動の推進

#### ① 高齢者等地域見守り活動事業

高齢者等地域見守り活動事業は、地区社協が主体となり、ひとり暮らしの高齢者等が地域で安心して暮らせるよう、見守り活動の定着及び拡充と地域福祉の向上を図ることを目的として助成を行いました。

#### ② ふれあい・いきいきサロン支援事業

ひとり暮らしや閉じこもりがちな高齢者などの社会参加や介護予防を促進するため、ふれあい・いきいきサロンの設置運営を推進し、同じ地域に暮らす住民同士が、支え合いのまちづくりをめざすふれあい・いきいきサロン団体に活動助成を行いました。

#### ③ 朝倉市老人クラブ連合会への活動助成

朝倉市老人クラブ連合会が取り組む地域福祉活動に助成を行いました。

### (2) 障がい児・者福祉活動の推進

#### ① ボランティアワーク事業

パラスポーツを当事者と一緒に体験することで、パラスポーツと障がいについて学び、理解を深め、ボランティア活動への推進を図る事業を行いました。

##### ○パラスポーツ（ボッチャ）体験会

日時：令和4年10月23日（日） 10：00～12：00

場所：朝倉市朝倉体育センター 2階 大体育室

講師：福岡県障がい者スポーツ協会

参加者：13名

##### ○車いすバスケットボール体験会

日時：令和4年12月10日（土） 10：00～12：00

場所：朝倉市朝倉体育センター 2階 大体育室

講師：ライジングゼファーフクオカWheelChair

参加者：30名

#### ② レクリエーション交流会

日頃、地域との交流が少ない在宅の障がい児・者や保護者と地域住民やボランティアとの交流を深めることにより、障がいへの理解と福祉の向上を図る事業を行いました。

日時：令和4年12月18日（日） 14：00～16：00

場所：「寿楽荘」 大広間

内容：レクリエーション交流会

○ レクリエーション（空き缶積み、ボール転がし）

○ ビンゴゲーム大会

参加者：42名（当事者15名、家族・ヘルパー8名、ボランティア19名）

③ 朝倉市身体障がい者福祉協会支援事業

朝倉市身体障がい者福祉協会が取り組む地域福祉活動に助成を行いました。

(3) 児童・青少年福祉活動の推進

① ボランティアスクール事業

市内の小・中学生を対象に、あいさつや自己紹介の方法など簡単な手話を学び、手話でコミュニケーションを図りながら交流を行う事業を行いました。

日 時 : 令和5年3月21日(火・祝) 10:00~15:00

場 所 : ピーポート甘木 第7学習室

内 容 : バリアフリー講座

午前 講師による講座、昼は非常食づくり

午後 雨のため、ピーポート内のバリアフリーを探索

参加者 : 20名(児童13名、大人7名)

② 福祉教育指定校助成事業

市内の小学校・中学校・高校を対象として、福祉教育指定校を募集し、福祉学習の助成並びに指導を行いました。福祉教育指定校については、6月に助成事業についての連絡会を開催しました。

○福祉教育指定校連絡会

日 時 : 令和4年6月22日(火) 14:00~

場 所 : ピーポート甘木 第5学習室

③ 朝倉市母子寡婦福祉会助成事業

朝倉市母子寡婦福祉会が取り組む地域福祉活動に対して活動助成を行いました。

(4) 福祉育成援助活動の推進

① 福祉機器整備事業

福祉機器の修理や福祉体験学習に使用する器具(車いす、高齢者疑似体験学習)などの整備を行いました。

② 住民福祉ボランティアのつどい

福祉に関する理解と啓発を行うとともに、地域で活動する福祉ボランティア団体の活動事例発表及び新たなボランティアの人材発掘と育成を行うことを目的として、朝倉市、朝倉市ボランティア連絡協議会、朝倉市身体障がい者福祉協会、朝倉市老人クラブ連合会、朝倉市保護司会、朝倉市母子寡婦福祉会の後援を受けて「朝倉市住民福祉ボランティアのつどい」を開催しました。

日 時 : 令和4年10月1日(土) 9:30~13:00

場 所 : ピーポート甘木 中ホール、カルチャーモール

- 内 容 : 1. 講演:「伴に走る～信頼ときずな～」  
講師:チーム道下「樋口 敬洋氏」  
2. 赤い羽根チャリティガラポン抽選会、バザー  
3. 後援団体のパネル展示 (カルチャーモール)

参加者 : 137名

### ③ 社協広報活動事業

広報紙「社協だより」を年4回(市内全戸)発行し、社協事業の紹介や講習会など案内を行いました。また、併せてホームページによる情報発信に努めました。

### ④ 調査研究費

地域福祉活動を推進するために必要となる「月間福祉」や「福祉新聞」を購入し、事例等を学ぶことで役立てています。

### ⑤ 朝倉市保護司会助成事業

朝倉市保護司会が取り組む地域福祉活動に対して助成を行いました。

### ⑥ 市民向け教養講座

朝倉市民に対し広く講座を行うことで、個々の知識を高め、自己理解を深めるとともに、誰もが持っている「人生の後半をどう生きるか」という漠然とした疑問を解決し、早めに準備することで残された人生を心豊かに安心して送ることを目的として実施しました。

日 時 : 令和4年7月20日、27日、8月3日(水) 13:30～15:30

場 所 : ピーポート甘木 第4・5学習室

講 師 : 終活パートナー九州 代表 眞武 純哉氏

内 容 : 20日 終活とは、遺言・相続って

27日 葬儀、お墓のこと

3日 エンディングノートの活用方法

参加者 : 計 95名、20日-34名、27日-30名、8月3日-31名

## (5) ボランティア育成事業

福祉ボランティア活動に関心のある市民を対象に、福祉に関する各種ボランティア講座を開催し、市民ボランティアの育成を行いました。

### ① 福祉ボランティア代表者会

ボランティア活動の啓発・普及とボランティア育成に努めるとともに、生きがいつくりや仲間づくりの手助けを行い、地域福祉の向上に繋げることを目的に行いました。

日 時 : 令和4年9月14日(金) 14:00～16:00

場 所 : ピーポート甘木 第5学習室

内 容

1. 助成金について
2. 福祉講話「ボランティア活動継続の秘訣とは何だろう  
～次世代につなげていくには～」



講師：特定非営利活動法人「介護予防で日本を元気にする会」光岡 眞里氏

3. 質疑応答

4. 助成金交付

参加者：24名

② 福祉ボランティア団体助成事業

市社協に登録している福祉ボランティア団体（26団体）が行う地域福祉活動に対して、登録人数によって助成を行いました。

③ 布の絵本製作講座

未就学児や障がいを持ったお子さんが見て触って楽しめる布の絵本制作を行い、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに繋がるボランティア活動の啓発・育成を目的として実施しました。

日時：令和4年11月9日、16日、30日、12月7日(水) 10:00～12:00

場所：ピーポート甘木 第3学習室及び第7学習室

内容：布の絵本「どうぶつとなかよし」の制作

講師：布の絵本「ひまわり会」

参加者：13名

④ 聞こえのサポーター講座

聴覚障がいの特性に応じたいろいろなコミュニケーション方法を学ぶことにより、聴覚障がいへの理解を深め、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりに繋がるボランティア活動の啓発・育成を目的として実施しました。

日時：令和4年6月18日、25日（土）（全2回）10:00～12:00

場所：ピーポート甘木 第7学習室

内容：聞こえの仕組み、難聴体験、コミュニケーション方法、筆談について  
要約筆記について

講師：NPO法人 言葉の森くるめ 坂口和俊氏、橋本みどり氏

参加者：23名

⑤ 朝倉市ボランティア連絡協議会助成事業

朝倉市ボランティア連絡協議会が取り組む地域福祉活動に対して活動助成を行いました。

(6) 地域福祉活動推進事業と協働推進事業

① 地域福祉活動推進事業

ともに支え合う地域福祉社会の実現を図るため、市内14地区社会福祉協議会が行う地域福祉活動に対して助成を行いました。

② 協働推進事業

市内の課題に対して、課題解決のための活動をしているまたは実施する計画がある市民団体（2団体）に助成を行い、住民主体の地域福祉活動を促進し、団体と社協が協働で事

業を推進して行くことで、柔軟性や新しい発想を活かして課題解決に取り組み、地域福祉活動の推進を図ることを目的に取り組みました。

市民団体	…… 子どもと地域を育む会（金川地区）
事業名称	…… 子ども地域のびのび食堂
事業目的	…… 共働きやひとり親家庭で孤食になりがちな子どもたちとの交流 少子高齢化地域での見守り支援
事業内容	…… 毎月1回、金川コミュニティセンターで食事と情報交換の場を提供

市民団体	…… 一般社団法人 C a m p（杷木地区）
事業名称	…… 地域コミュニティ形成事業
事業目的	…… 平成29年7月九州北部豪雨によるコミュニティの分裂に加え、コロナウイルス感染拡大により、コミュニティの希薄化に拍車がかかっている課題に対して、地域内外からの交流の場をつくる。
事業内容	…… ○火曜会 地域の方と地域外の方との交流活動を毎週火曜日開催 ○よりあい 交流活動を毎月1回開催

## （7）災害対応・防災対策事業

### ① 防災フェスタ in あさくら 2022

令和4年度は、九州北部豪雨発災から5年の節目を迎え、もしもの備えとして、改めて防災について学び、災害に強い朝倉市を目指すとともに、自助・共助・互助の意識を高め、平時からのつながりの大切さ、必要性を再確認することを目的として実施しました。

日時： 令和4年7月9日（土）10：00～15：30

会場： 朝倉球場、ふれあい公園、市役所朝倉支所駐車場

内容： 防災運動会、防災クイズラリー、防災ワークショップ、プレーパーク  
土のうづくり体験、煙体験ハウス、消防車・救急車展示、防災用品展示  
非常食試食会、消火活動、応急手当体験

協力依頼先： 朝倉市、朝倉青年会議所、甘木朝倉消防本部、すくすく朝倉の未来隊  
朝倉情報共有会議、くるめ災害支援ネット「ハッシュ#」、朝倉市消防団

参加者： 242名

協力団体： 87名、高校生ボランティア：14名

### ② 床下講習会

講習会を通して、適切な処置方法を座学と実技を学ぶことによって、災害時に自らで、また地元での助け合いが必要な処置を迅速に行うことを学ぶとともに、災害ボランティアへの関心を高め、市内ボランティアへの登録を推進することを目的に実施しました。

日時： 1日目 令和4年7月2日（土）10：00～12：00 第5学習室

2日目 令和4年7月9日（土）10：00～12：00 朝倉体育センター

- 内 容 : 1 日 目 床下浸水時の適切な対応方法について (講話)  
 対応時の必要な資機材について (グループワーク)  
 2 日 目 床下模型を使っての浸水時の対応について (実技)  
 (防災フェスタと同日開催)

参加者 : 13 名

## 8. 指定管理運営事業の受託

### (1) 老人福祉センター指定管理 (令和2年度～令和6年度)

老人福祉法第14条に基づき、高齢者に健康で明るい生活を営ませることを目的とするセンター運営に努め、防火避難訓練を年2回行いました。

①朝倉老人福祉センター 朝倉市宮野 2047 番地 1

②杷木老人福祉センター 朝倉市杷木寒水 99 番地 2

※別冊「令和4年度事業報告書(参考資料)3ページ参照

## 9. その他の事業

### (1) 住民福祉事業 (P-U P 教室) …… 別紙資料 26 P

市内在住の16歳以上の方を対象として、利用者の筋力、筋持久力、それぞれの疾患などの身体状態や利用目的等を鑑み、各種マシンを使用したより効果的な運動プログラムを作成・提供することで、疾病の予防、メタボリックシンドロームの改善等、健康で活動的な生活が送れるように取り組みを行いました。

区 分	令和4年度	令和3年度	増減	前年度対比
利用者数	135名	110名	25名	123%
参加者数	800名	598名	202名	134%

### (2) 福祉教育の推進

小・中学校に対して、車いす・アイマスクなどのハンディキャップを体験しながらの学習やゲストティーチャーの斡旋などを行う事業に取り組みました。

内 容 : 車いす体験、アイマスク体験、手話学習、  
 点字学習、高齢者疑似体験、福祉講話など

合 計 : 16 校、 28 回

### (3) 新型コロナウイルス感染者等への買い物代行支援事業

市内在住で、新型コロナウイルスの感染者・濃厚接触者として保健所から自宅待機を求められた人(世帯)で、親族等周りからの支援を受けることができない人(世帯)を対象に買い物代行しました。

・事業開始日: 令和3年6月14日(月)

- ・問い合わせ件数 : 31 件
- ・買い物支援代行件数 : 22 件
- ・支援内容 : 食料品や日用品の買い物代行支援 (週 2 回まで)
- ・支援期間 : 保健所から自宅待機を求められた期間 (概ね 2 週間)

(4) 福祉機器等の貸出

車いすを必要とする方に貸し出しを行いました。

甘木本所 : 35 件

朝倉支所 : 6 件

杷木支所 : 17 件

合 計 : 58 件

(5) 社会福祉援助技術実習の実施

社会福祉士をめざす実習生を受け入れて技術指導を行っていますが、受け入れはありませんでした。